



令和4年2月10日

東京都千代田区四番町5番地3
科学技術振興機構（JST）
Tel：03-5214-8404（広報課）
URL <https://www.jst.go.jp>

「第11回科学の甲子園全国大会」開催方法の変更について

JST（理事長 濱口 道成）は、令和4年3月18日（金）から3月20日（日）に茨城県つくば市での開催を予定していた「第11回科学の甲子園全国大会」について、3月19日（土）に各都道府県会場で分散開催とすることを決定しました。

同大会では当初、全国の代表チームがつくば市の会場に集合して競技（筆記と実技）を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮して、開催形式を各都道府県の会場での分散開催とし、筆記競技のみを行うこととしました。競技は、通常の全国大会と同様、公正性担保のため各会場に競技監督者を配置して行い、優秀な成績を収めたチームには、文部科学大臣賞以下企業賞などが授与されます。

同大会では、予選となる各教育委員会が実施した都道府県大会で選出された47の代表チームが、理科・数学・情報における複数分野の筆記競技を行い、総合点を競い合います。なお、都道府県大会には、総計666校、7,725人の生徒が参加しました。

大会の概要や出場チームなどの詳細は、別紙、または下記ホームページを参照してください。

日 程：令和4年3月19日（土） 開会式、筆記競技
令和4年4月25日（月） 表彰式

場 所：各都道府県の会場

U R L： <https://koushien.jst.go.jp/koushien/>

<添付資料>

- 別 紙：「第11回科学の甲子園全国大会」開催概要
- 参 考 1：「第11回科学の甲子園全国大会」都道府県代表チーム 一覧
- 参 考 2：「第11回科学の甲子園全国大会」協働パートナー 一覧

<お問い合わせ先>

ラオ ちぐさ、岡田 啓一（オカダ ケイイチ）
科学技術振興機構 理数学習推進部 才能育成グループ
〒332-0012 埼玉県川口市本町4-1-8 川口センタービル
Tel：090-1409-6665（担当直通） Fax：048-226-5684
E-mail：koushien[at]jst.go.jp

「第11回科学の甲子園全国大会」開催概要

1. 目的

第11回科学の甲子園全国大会（以下、「全国大会」という。）は、国立、公立、私立の高等学校、中等教育学校後期課程および高等専門学校等（以下、「高等学校等」という。）の生徒らを対象とした理科・数学・情報などにおける複数分野の競技を開催することにより、全国の科学好きな生徒らが集い、競い合い、活躍できる場を構築し、提供することで、科学好きの裾野を広げるとともに、トップ層を伸ばすことを目的とします。

2. 全国大会の実施・協力体制

- ① 主催 科学技術振興機構（JST）
- ② 共催 茨城県、茨城県教育委員会、つくば市、高等学校文化連盟全国自然科学専門部
- ③ 後援 文部科学省、公益社団法人 日本理科教育振興協会
- ④ 協力 都道府県教育委員会、その他の関係機関

3. 開催日程

令和4年3月19日（土） 開会式、筆記競技
令和4年4月25日（月） 表彰式
※開会式、表彰式はオンライン配信

4. 場所

各都道府県教育委員会が確保した場所

5. 出場チーム

- ① 各都道府県教育委員会は当該都道府県内の全ての高等学校等を対象とした全国大会の代表を選考するための都道府県大会を行います。その実施方法は当該都道府県教育委員会の定めによります。
- ② 全国大会出場チームは、1都道府県1チーム
- ③ 全国大会出場チームは1校単位で編成
- ④ 出場チームは高校1、2学年の生徒（中等教育学校後期課程および高等専門学校にあっては同年次の生徒または学生）で構成
- ⑤ 出場チームの員数は8人

6. 競技の種類

大会競技は筆記競技のみとします。
筆記競技は、理科、数学、情報の中から、習得した知識をもとにその活用について問う問題で競います。

種目	出題分野	競技者数	配点	競技時間
筆記競技	物理、化学、生物、地学、 数学、情報分野から出題	8名	360点 (30×12題)	120分

7. 表彰など

- ① 主催者が定めた審査委員会が、競技成績の合計によって優勝チームを決定します。
- ② 優勝チームには、文部科学大臣賞が授与されます。
- ③ 主催者は協賛企業などを広く募り、その他の表彰を授与します。
- ④ 大会成績上位の出場チームを公表します。
- ⑤ 優勝チームには米国の2022サイエンスオリンピック（令和4年5月中旬開催）への参加権が与えられますが、当該大会はオンラインで開催されるため、渡米は行わず、日本からオンラインで参加します。
- ⑥ 今後の新型コロナウイルスの感染状況や医療の逼迫状況によっては、分散開催も中止とする可能性があります。

以上

「第 11 回科学の甲子園全国大会」都道府県代表チーム 一覧

都道府県	学校名
北海道	学校法人立命館 立命館慶祥高等学校
青森県	青森県立青森高等学校
岩手県	岩手県立盛岡第一高等学校
宮城県	宮城県仙台二華高等学校
秋田県	秋田県立秋田高等学校
山形県	山形県立酒田東高等学校
福島県	福島県立福島高等学校
茨城県	茨城県立並木中等教育学校
栃木県	栃木県立宇都宮女子高等学校
群馬県	群馬県立前橋高等学校
埼玉県	埼玉県立川越高等学校
千葉県	千葉県立東葛飾高等学校
東京都	筑波大学附属駒場高等学校
神奈川県	栄光学園高等学校
新潟県	新潟県立新潟高等学校
富山県	富山県立富山中部高等学校
石川県	石川県立金沢泉丘高等学校
福井県	福井県立藤島高等学校
山梨県	山梨県立吉田高等学校
長野県	松本秀峰中等教育学校
岐阜県	岐阜県立岐阜高等学校
静岡県	静岡県立清水東高等学校
愛知県	海陽中等教育学校
三重県	三重県立伊勢高等学校
滋賀県	滋賀県立膳所高等学校
京都府	京都府立洛北高等学校
大阪府	大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎
兵庫県	兵庫県立神戸高等学校
奈良県	東大寺学園高等学校
和歌山県	智辯学園和歌山高等学校

都道府県	学校名
鳥取県	鳥取県立米子東高等学校
島根県	島根県立松江北高等学校
岡山県	岡山県立岡山朝日高等学校
広島県	広島県立尾道北高等学校
山口県	山口県立山口高等学校
徳島県	徳島県立城東高等学校
香川県	香川県立丸亀高等学校
愛媛県	愛光高等学校
高知県	土佐高等学校
福岡県	久留米大学附設高等学校
佐賀県	佐賀県立唐津東高等学校
長崎県	青雲高等学校
熊本県	真和高等学校
大分県	大分県立大分上野丘高等学校
宮崎県	宮崎県立宮崎西高等学校
鹿児島県	ラ・サール高等学校
沖縄県	沖縄県立開邦高等学校

「第 11 回科学の甲子園全国大会」協働パートナー 一覧

(50 音順・予定含む)

No.	協賛企業・団体
1	旭化成株式会社
2	アジレント・テクノロジー株式会社
3	ETS Japan
4	株式会社内田洋行
5	宇部興産株式会社
6	花王株式会社
7	株式会社学研ホールディングス
8	ケニス株式会社
9	サントリーホールディングス株式会社
10	株式会社島津製作所／株式会社島津理化
11	スカパーJ S A T株式会社
12	スリーエムジャパン株式会社
13	帝人株式会社
14	テクノプロ・グループ
15	トヨタ自動車株式会社
16	株式会社ナリカ
17	公益財団法人 日本発明振興協会
18	公益社団法人 日本理科教育振興協会